

平成30年度(第10期)

通 常 総 会 報 告

日時 令和元年6月15日(土) 13:30～

場所 メトロポリタン長野 2階「 梓 」

長野県コンクリート診断士会

長野県コンクリート診断士会 平成30年度第10期通常総会

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議 事

第 1 号議案 平成30年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成30年度収支決算承認の件

第 3 号議案 長野県コンクリート診断士会 役員改正(案)

第 4 号議案 令和元年度事業計画(案)

第 5 号議案 令和元年度収支計画(案)

5 議長退任

6 閉 会

◇ (第9回記念講演)

◇ (懇親会)

第1号議案

平成30年度事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1. 会員数

(1) 会員数 70名、1法人(平成31年3月31日現在)

学術会員数： 3名

正会員数： 61名

賛助会員数： 9名

法人会員数： 1名

(2) 活動内容

平成30年度の活動内容は以下の通り。

No.	活動項目	活動内容
1	会員のコンクリート構造物の維持管理に関する技術力・資質向上・情報収集のための活動(講演会等による情報提供等)	
	・研修会開催(1回:通常総会の記念講演)	6/9開催、講師 有山氏・乾氏
	・JCD及び各団体の研修会案内	メールで研修案内
	各団体研修会参加 ・信州建築構造協会 ・長野県生コンクリート工業組合	研修会実施日 ・1/25 ・2/26
2	診断士の社会的地位の向上、および処遇改善に関する広報事業、断士制度発展に貢献するための活動(外部機関紙等へのPR、発注者へのPR、一般社会への情報発信等)	
	・ホームページによる情報発信(3/31移動)	
	・広報用パンフレット及び役員の名刺の活用 ・日本コンクリート診断士会および各地診断士会との連携	
3	技術の進歩・改善、社会貢献に関する活動(新技術・新材料の整理・評価、診断にかかわる社会的問題への対応等)	
	・行政からの助言依頼への対応、継続。(中野市)	
4	コンクリート構造物の点検・診断、補修・補強、維持管理に関する事業	
	・各団体との連携(長野コンクリート診断士会、ながのコンクリート診断士会)	
	・コンクリート診断士養成セミナー(新建新聞と共催)	2/22～2/23
5	会員相互の親睦に関する活動	
	・総会および懇親会	
	・研修会及び懇親会への参加	
6	工学会および本部、その他機関との連絡調整に関する活動	
	・JCIおよび本部との連絡事務	
	・JCD総会出席	
7	その他、本会の目的達成のために必要と判断した活動	
	・役員会	

第2号議案

— 平成30年度収支決算報告書 —

収入決算額	510,684 円
支出決算額	293,720 円
差引残高	216,964 円

収入の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会費	296,600	252,600	-44,000	
個人年会費	268,000	228,000		4,000円 57名
法人年会費	10,000	10,000		10,000円 1名
JCD法人会	6,600	6,600		2,200円 3名
前年度未納会費	12,000	8,000		4,000円 2名
入会金	9,000	9,000	0	
個人入会金	9,000	9,000		3,000円 3名
法人入会金		0		
前年度未納入会金		0		
その他	0	0	0	
年会費加入金	0			
本部研修会補助				
雑収入	0	0	0	
利息など	0	0		
残金など	0	0		
当期収入	305,600	261,600	-44,000	
繰越金	249,084	249,084	0	
合計	554,684	510,684	-44,000	

支出の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
総会費	90,000	110,565	20,565	総会費用
講演費	50,000	20,000		講師謝礼
会場費	30,000	29,565		メロポリタン
通信印刷費	10,000	0		
懇親会		41,000		講師、タクシー等補助
その他		20,000		講師打合せ
設立準備費		0	0	
広報・HP費	36,480	57,022	20,542	
HP費	6,480	6,480		HP月@540円(4~3月)
		10,542		廃止によりGMOに移動
会議費	30,000	40,000		第1回会議費
事務運営費	15,000	4,411	-10,589	
通信費	5,000	3,444		送付料
印刷費等	10,000			
事務用品		967		封筒
本部費	62,600	62,972	372	
会費	56,000	48,600		800円 69名
	6,600	6,600		法人会 3名
会員証		6,800		68名
通信費		972		送料
行事費	15,000	11,000	-4,000	
NCD総会	15,000	0		
研修会		11,000		
広告宣伝費	20,000			
役員活動・交通費	50,000	47,750	-2,250	役員会交通費
手数料				支払手数料
その他				
予備費	265,604		-265,604	
合計	554,684	293,720	-240,964	
繰越金	0	216,964	216,964	

平成30年度

会計監査報告

決算について、各帳簿、証拠書類等を綿密に監査の結果、適正であることを認めました。

令和元年5月11日

監事

森 多毅夫



監事

塚田 勇進



第3号議案

長野県コンクリート診断士会 役員改正

会 長 日堂 俊之 (株)小石興業

副会長 有山 直孝 福美建設(株)

顧問(学会員) 長 尚 元信州大学教授

顧問(学会員) 大上 俊之 信州大学 教授

顧問(学会員) 遠藤 典男 長野高専 教授

顧問(学会員) 大原 涼平 長野高専 助教

理 事

(地区担当)

北信地区 宮島 一郎 長野県生コンクリート工業組合

兼務 会計(事務局長)

東信地区 瀬下 勝 (株)小宮山土木

南信地区 牛山 茂則 北沢建設(株)

中信地区 横川 英雄 (有)マル吉横川セメント

(広報担当) 倉科 里絵 (株)相模組

(広報担当) 稲田 輝巳 北野建設(株)

監 事 森 多毅夫 北野建設(株)

塚田 勇進 轟商会(株)

第4号議案

令和元年度事業計画

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1. 事業計画

(1) 会員数 76名、1法人(令和元年6月15日現在)

学術会員数： 4名 1名入会

正会員数： 64名 3名脱会7名入会,1名賛助から

賛助会員数： 8名 1名正会員へ

法人会員数： 1名

(2) 活動計画

令和元年度の活動計画を下記の通りとする。

No.	活動項目	活動内容
1		会員のコンクリート構造物の維持管理に関する技術力・資質向上・情報収集のための活動(講演会等による情報提供等)
		・研修会開催(総会の記念講演)
		・各団体の協賛研修会(JCI関東支部、長野県生コンクリート工業組合、日本技術士会長野県支部) ・日本コンクリート診断士会全国業務体験発表会及び現場見学会への参加
2		診断士の社会的地位の向上、および処遇改善に関する広報事業、断士制度発展に貢献するための活動(外部機関紙等へのPR、発注者へのPR、一般社会への情報発信等)
		・ホームページ活用 ・日本コンクリート診断士会および各地診断士会との連携
3		技術の進歩・改善、社会貢献に関する活動(新技術・新材料の整理・評価、診断にかかわる社会的問題への対応等)
		・技術向上研修会、現場見学会などの開催 ・新ホームページの活用
4		コンクリート構造物の点検・診断、補修・補強、維持管理に関する事業
		・各団体との連携(長野コンクリート診断士会、ながのコンクリート診断士会)
5		会員相互の親睦に関する活動
		・総会および懇親会 ・会員による研修会開催
6		工学協会および本部、その他機関との連絡調整に関する活動
		・JCIおよび本部との連絡事務
7		その他、本会の目的達成のために必要と判断した活動
		・役員会

第5号議案

令和元年度収支予算計画

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1. 収支計画

令和元年度の予算を下記の通りとする。

No.	項目	収入の部	支出の部	内 訳	
1	前年度繰越金	216,964			
2	会費	314,400		正会員 (64名)	62名 4,000円
				賛助会員 (8名)	7名 4,000円
				法人会員 (1法人)	1名 10,000円
				JCD法人(正会員のうち)	1名 2,200円
				JCD法人(賛助会員のうち)	1名 2,200円
				未納分(のべ6名)	6名 4,000円
3	入会金	15,000		正会員	5名 3,000円
				賛助会員	名 3,000円
				法人会員	名 10,000円
				前年度未納分	名 4,000円
4	通常総会費		140,000	記念講演費	1 80,000円
				会場費	1 50,000円
				通信・印刷費等	1 10,000円
5	広報・HP費		40,000	HP費	10,000円
				会議費	2回 15,000円
6	事務・運営費		15,000	通信費	1 5,000円
				印刷費等	1 10,000円
7	本部費		56,000		70名 800円
			4,400	JCD法人分	2名 2,200円
8	行事費		15,000	研修会補助	1回 15,000円
9	広告・宣伝費		20,000		
10	役員活動・交通費		50,000		
11	予備費		205,964		
	合計	546,364	546,364		